

令和5年度 事業報告

1 事業の概要

令和5年度の事業については、新型コロナウイルスが5類相当に移行されたが、引き続きの流行やインフルエンザウイルスが猛威を振るうなど、事業回復に少なからず影響がありました。関係各位のご支援とご協力のもと、基本方針等に沿って適正な運営に努めてまいりました。

事業実績においては、派遣事業では増加しましたが、請負の受注金額が大きく落ち込み、請負と派遣の合計でも金額、延人員ともに、前年度を下回る結果となりました。

会員数拡大については、前年度に比べ2人増加し、何とか目標を達成できましたが、新規業務の問合せがあっても受注できないことがあるなど、依然として厳しい状況が続いています。

当シルバー事業に深いご理解とともに、ご支援ご協力をいただきました苫小牧市をはじめ、賛助会員、関係機関、事業所、一般家庭の皆様から感謝を申し上げます。

○ 事業実績

区 分	令和5年度	令和4年度	比較増減	対前年比
1 登録会員数	699 人	697 人	2 人	100.3 %
2 受注額・就業延人員				
(1) 請 負				
① 受注金額	222,447 千円	227,170 千円	△ 4,723 千円	97.9 %
② 就業延人員	48,774 人日	51,567 人日	△ 2,793 人日	94.6 %
(2) 派 遣 (参考)				
① 受注金額	49,027 千円	46,506 千円	2,521 千円	105.4 %
② 就業延人員	6,815 人日	6,598 人日	217 人日	103.3 %
(3) 請負・派遣合計(参考)				
① 受注金額	271,474 千円	273,676 千円	△ 2,202 千円	99.2 %
② 就業延人員	55,589 人日	58,165 人日	△ 2,576 人日	95.6 %
3 就 業 率				
(1) 請 負	78.4 %	78.2 %	0.2	—
(2) 請負・派遣合計(参考)	85.0 %	84.2 %	0.8	—

※ 派遣事業は公益社団法人北海道シルバー人材センター連合会の事業です。

2 事業の実施内容

(1) 会員数の拡大

- ① 苫小牧市の「広報とまこまい」などを活用した広報活動や、会員募集ポスターの公共施設への掲示など、市民に積極的に情報を提供し、新規会員獲得のPRに努めました。
- ② シルバー事業のPRや会員拡大につながるよう、シルバーの活動や入会手続きなどについて適宜必要な情報をホームページ上で提供いたしました。
- ③ 確定申告期間中の労働福祉センターにおいて、来場者に役員・会員がパンフレットなどを約2,800枚配布いたしました。ハローワークや年金事務所と同じくパンフレットを置き、入会促進と受注拡大に努めました。
- ④ 人手不足分野などの就業会員確保や、あるいは未就業会員削減のため、一般市民や未就業会員などを対象とした研修を行いました。

講習会名	期日	参加人数	講師	実施場所
安全衛生教育(刈払機取扱)講習会	2月17日(土)	会員 4人 一般市民 5人	コベルコ教習所(株) 北海道教習センター 講師 陣野 真己 氏	労働福祉センター

- ⑤ 企業の退職者（予定者）層への入会の働きかけを行うためシニアライフセミナー（女性向け含）を伴う入会説明会を行いました。

講習会名	期日	参加人数	講師	実施場所
退職予定者層のシニアライフセミナー	3月2日(土)	会員 6人 一般市民 8人	社会保険労務士 田原 咲世 氏	高齢者福祉センター
ベンガラ泥染め体験会	3月22日(金)	一般市民 7人	自然の色工房銀のみちすじ 下川 久美子 氏	労働福祉センター
クラフトバンド体験会	3月22日(金)	会員 2人 一般市民 5人	山田 いづみ 氏	労働福祉センター

- ⑥ 入会后1年未満の会員の退会を防止するため、講習会受講やサークル入会を奨励し、就業相談を実施するなど、会員数を確保するよう努めました。
- ⑦ 高齢会員の体力に合わせ就業時間が短く、グループで出来る就業先として指定管理施設での除草等を実施し、退会抑制に努めました。

(2) 適正就業の推進と就業機会の確保

ア 適正就業の推進

- ① 国の適正就業ガイドラインを活用し法令遵守に努めました。
- ② 就業機会の均等化を図るため、長期就業などを改善するとともに、未就業会員に対しては、簡易な業務の情報を提供するなどして就業率の向上を目指すとともに、事務所内に就業情報を掲示し、会員の希望する就業の促進に努めました。

イ 受注の確保と独自事業の推進

- ① 苫小牧市に対してはシルバー事業の理念、概要を説明し、高齢者に適した就業機会の拡大とともに、事業全般に対する支援を引き続き要請いたしました。
- ② 就業開拓員を配置し、受注の拡大を図りました。
- ③ 高齢者派遣事業については、道シ連と連携するとともに、就業機会の拡大につながるよう、取引先との連絡を密にし、業務拡大に努めました。
- ④ 職業紹介については推進いたしました。
- ⑤ 「樽前平成ファーム」を有意義に活用して事業の充実を図りました。また、独自事業について研究を行いました。

ウ 指定管理事業の充実

- ① 指定管理者となっている高齢者福祉センター、労働福祉センター、錦大沼公園、拓勇・日の出公園については、苫小牧市との協定を遵守して適正な管理運営を行うとともに、利用者サービスの向上に努めました。
- ② 錦大沼公園のワカサギ釣りを充実するため、資源確保の調査・研究（受精卵の放流）を行いました。また、高齢者福祉センター健康促進事業など、各施設においてコロナ感染防止に留意しながら、可能な範囲で創意工夫をこらした自主事業の実施で、利用者の増加と満足度の向上に努めました。

- ③ 錦大沼公園及び拓勇・日の出公園については、これまでの実績を活かし、利用者サービス第一とした提案をし、引き続き令和6年度より5年間受託出来るよう努めました。

(3) 安全就業の徹底

- ① 安全・適正就業部会が主体となって、全国安全就業強化月間に合わせて7月27日に、55人が参加して「安全大会」を開催し、安全標語入選作品の発表と授賞式を合わせて実施いたしました。
- ② 安全・適正就業部会を4回開催するとともに、就業現場の安全パトロールを実施し「安全ニュース」の発行や「安全標語」の募集を行い、会員の安全意識の高揚を図るとともに安全作業の定着に努めました。
- ③ 会員が良好な体調を維持することが事故防止にもつながることから、定期的に健康診断を受けることを奨励しました。また「健康教室」を次のとおり実施いたしました。

教室名	期日	参加人数	講師	実施場所
健康教室	5月26日(金)	74人	落語家 桂 三段 氏	労働福祉センター

- ④ 健康状態を記録した健康・安全カードを携帯するよう推進いたしました。
- ⑤ 特定業務（剪定、機械除草、管理業務）の従事会員を対象に健康診断書の提出を義務付けし、会員の健康状態の把握に努めました。
- ⑥ 高齢者の自動車運転による事故が社会的関心を集めていることから、自動車運転業務に従事する会員を対象に、「自動車安全運転講習会」を次のとおり実施いたしました。

講習名	期日	参加人数	講師	実施場所
自動車安全運転講習会	1月30日(火)	6人	(株)苫小牧中野自動車学校 麓 公貴 氏 他	(株)苫小牧中野自動車学校

- ⑦ 機械除草会員を対象に、危険予知訓練を実施し安全意識を高め、事故防止に努めました。
- ⑧ 連合会実施の派遣事業に従事する会員の安全・衛生を確保するため、衛生委員会を4回開催いたしました。

(4) 組織体制の強化

- ① 事業の執行機関である理事会をはじめ、部会（安全・適正就業部会、行事实行部会、広報部会、女性部会）を開催し、事業の適正な執行と活性化に努めました。
また、新たにシルバーまつり実行部会を設置し、シルバーまつりに多くの会員に参加いただくことで事業の充実を図りました。
- ② シルバー事業の活性化を図るため、道シ連主催の研修会に役職員が参加いたしました。
- ③ 地区長会議を2回開催し、事業に関する情報提供や意見交換、運営に対する要望や提案を話し合い、会員の自主的活動と交流の促進、参画意識や主体性の高揚に努めましたが、地区会議については、インフルエンザウイルス等感染症予防のため中止いたしました。
- ④ ポイント制度の推進に努めました。
- ⑤ 「女性部会」における講習会を次のとおり実施いたしました。

教室名	期日	参加人数	講師	実施場所
泥染め体験会	10月10日(火)	19人	自然の色工房銀のみちすじ 下川 久美子 氏	労働福祉センター

- ⑥ 事務局が入居している労働福祉センターは、市の公共施設の統廃合対象となっていることから、活動拠点としての事務局確保について、引き続き苫小牧市と協議を行いました。
- ⑦ 苫小牧市、公共職業安定所、道シ連、道内の各センターなど関係機関や諸団体と十分に連携し、事業の円滑な推進に努めました。

⑧ デジタル推進員を配置し、会員向けにデジタル相談窓口の設置などを行いました。

(5) 財政基盤の強化

- ① 国の補助制度の動向を注視し、補助金の確保に努めました。
- ② 長期的な視点に立って、事業に必要な事務機器などの資産や備品の更新・充実など必要な整備を進めるとともに、効率化を図り経費の削減に努めました。
- ③ 会員の就業に見合った適正な収入と安定した事務費収入の確保を図るための配分金の改定については、最低賃金の動向を的確に把握し令和6年度より改定することを決定いたしました。

(6) 会員の研修と会員相互の交流の推進

- ① 会員の知識、技能、技術の向上を図り、就業職種と就業分野の拡大のため、センター主催の講習会を次のとおり実施いたしました。

講習会名	期日	参加人数	講師	実施場所
剪定講習会	6月20日(火)	9人	苫小牧造園協同組合 緑化相談員(樹木医) 黒崎 暁子 氏	市民文化公園
除草講習会	6月21日(水)	13人		日の出公園
料理講習会	12月14日(木)	20人	料理講師 平山 あつ子 氏	女性センター

- ② 入会后3年を経過した会員を対象に、シルバー事業に対する認識を深めていただくため、理念や仕組みを詳細に説明する「3年度経過後教育」を、対象会員53人に資料を配布いたしました。
- ③ 事業の円滑な運営に資するため、会員の現状と意向を把握する「会員継続調査」を実施いたしました。
- ④ 「休憩室の開放」は理事が中心となり取り組むとともに、就業上の意見や相談を受けるための「会員の相談日」についても利用を促進するよう努め、延べ61人の会員が利用し、多数の会員から意見・相談を受ける等、会員相互の意思疎通の向上に努めました。
- ⑤ 会報「とまこまいシルバーだより」第75号・第76号を発行し、事業の周知や情報伝達に努めました。
- ⑥ 会員が自主的に運営する会員の親睦交流行事を次のとおり実施いたしました。

行事名	内 容	参加人数
会員親睦旅行	日時 令和5年5月19日(金)	58人
	場所 北広島市 エスコフィールド [®] 北海道ホールパーク・Fビレッジ	
	参加費 5,600円	
会員親睦新年会	日時 令和6年1月19日(金)	52人
	場所 労働福祉センター	
	参加費 3,000円	

(7) 広報、ボランティアの推進

- ① 市の広報紙や地方紙等に広告を掲載するとともに、事業実施の際は報道記事を活用して事業の宣伝・周知に努めました。
- ② 会員の技能発表の場として、また地域との結びつきを強め、シルバー事業の普及啓発を目的とした「シルバーまつり」を実施いたしました。
- ③ 地域貢献活動については、センターを支えてくれる地域への感謝を込めて、8月7日に苫小牧港まつり会場の清掃を26人の参加により実施いたしました。
また、「樽前平成ファーム」で育てた野菜を市内の高齢者施設や子ども食堂に寄贈いたしました。

3 事業実績状況

(1) 会員登録状況

① 異動会員数

(単位:人)

区 分	令和5年3月末 会 員 数	本 年 度 入 会 者 数	本 年 度 退 会 者 数	令和6年3月末 会 員 数
男 性	452	56	47	461
女 性	245	28	35	238
合 計	697	84	82	699
前 年 度	687	97	87	697
対前年増減	10	△ 13	△ 5	2

② 年齢別会員数

(単位:人)

区 分	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	平均年齢
男 性	0	15	73	146	138	89	74.9歳
女 性	0	15	56	89	61	17	72.5歳
合 計	0	30	129	235	199	106	74.1歳
前 年 度	0	44	142	230	193	88	73.4歳
対前年増減	0	△ 14	△ 13	5	6	18	0.7歳

③ 職群別会員数

(単位:人)

区 分	技術群	技能群	事 務 整 理 群	管理群	折 衝 外 交 群	一 般 作 業 群	サービ ス 群	その他	合 計
男 性	29	31	64	167	28	140	2	0	461
女 性	6	2	38	9	33	94	55	1	238
合 計	35	33	102	176	61	234	57	1	699
前 年 度	33	31	102	166	64	241	60	0	697
対前年増減	2	2	0	10	△ 3	△ 7	△ 3	1	2

(2) 請負事業実績

① 就業実人員、就業率

(単位:人)

区 分	会 員 数	就 業 者 数	未就業者数	就 業 率
男 性	461	351	110	76.1%
女 性	238	197	41	82.8%
合 計	699	548	151	78.4%
前 年 度	697	545	152	78.2%
対前年増減	2	3	△ 1	0.2

② 事業別実績内訳

区 分	受注 件数 (件)	延人員 (人日)	受 注 金 額 (円)						
			配分金	材料費等	事務費	合 計	構成比	前年合計	前年比
公共事業	252	13,801	61,949,337	434,456	8,462,803	70,846,596	31.8%	67,639,093	104.7%
民間事業	1,639	27,123	108,205,718	607,027	9,706,591	118,519,336	53.3%	126,685,473	93.6%
一般家庭	2,931	7,363	28,327,508	823,428	2,594,108	31,745,044	14.3%	31,206,153	101.7%
独自事業	8	487	930,250	377,934	27,905	1,336,089	0.6%	1,639,658	81.5%
合 計	4,830	48,774	199,412,813	2,242,845	20,791,407	222,447,065	100.0%	227,170,377	97.9%
前 年 度	4,832	51,567	205,603,693	2,297,452	19,269,232	227,170,377			
対前年増減	△ 2	△ 2,793	△ 6,190,880	△ 54,607	1,522,175	△ 4,723,312			

③ 職群別就業実績内訳

区 分	受注 件数 (件)	延人員 (人日)	受 注 金 額 (円)					
			配分金	材料費等	事務費	合 計	前年合計	前年比
技 術 群	38	441	1,315,067	0	79,913	1,394,980	1,271,928	109.7%
技 能 群	775	1,672	9,082,006	196,259	1,019,110	10,297,375	10,122,500	101.7%
事務整理群	199	3,358	9,409,183	16,100	768,519	10,193,802	12,434,319	82.0%
管 理 群	355	13,010	76,231,984	254,721	7,742,633	84,229,338	81,214,349	103.7%
折衝外交群	46	5,964	14,117,374	77,141	2,630,748	16,825,263	17,841,350	94.3%
一般作業群	3,083	22,627	84,035,837	1,698,624	8,130,926	93,865,387	98,706,500	95.1%
サービス群	334	1,702	5,221,362	0	419,558	5,640,920	5,579,431	101.1%
合 計	4,830	48,774	199,412,813	2,242,845	20,791,407	222,447,065	227,170,377	97.9%

④ 月別事業実績

区 分	会員数 (人)	就 業		就業率 (%)	受注 件数 (件)	受 注 金 額 (円)			
		実人員 (人)	延人員 (人日)			配分金	材料費等	事務費	合 計
4 月	633	371	3,528	58.6	301	13,231,505	221,794	1,298,658	14,751,957
5 月	637	392	3,731	61.5	325	15,595,412	105,288	1,652,807	17,353,507
6 月	647	400	4,587	61.8	529	20,948,895	322,445	2,142,887	23,414,227
7 月	651	437	5,045	67.1	652	23,092,423	570,138	3,098,352	26,760,913
8 月	655	435	4,899	66.4	525	21,403,924	285,612	2,275,664	23,965,200
9 月	663	402	4,440	60.6	516	19,266,450	357,871	2,012,548	21,636,869
10 月	668	417	4,205	62.4	437	18,175,419	158,843	1,840,009	20,174,271
11 月	674	385	3,908	57.1	346	15,195,108	63,782	1,404,896	16,663,786
12 月	676	379	3,385	56.1	282	12,503,405	47,936	1,178,145	13,729,486
1 月	678	371	3,927	54.7	341	13,407,765	23,136	1,268,470	14,699,371
2 月	685	393	3,641	57.4	312	13,224,303	61,610	1,210,222	14,496,135
3 月	699	371	3,478	53.1	264	13,368,204	24,390	1,408,749	14,801,343
合 計	699	548	48,774	注 78.4	4,830	199,412,813	2,242,845	20,791,407	222,447,065
前年合計	697	545	51,567	注 78.2	4,832	205,603,693	2,297,452	19,269,232	227,170,377
前年比	100.3%	100.6%	94.6%		100.0%	97.0%	97.6%	107.9%	97.9%

※注 就業率の合計欄は、毎月分の合計額ではなく、1年間を通しての就業率です。

(3) 派遣事業実績(北海道シルバー人材センター連合会事業)

区 分	受注件数(件)	実人員(人)	延人員(人日)	受注金額(円)
令和5年度	244	67	6,815	49,027,022
令和4年度	259	65	6,598	46,506,152
対前年増減	△ 15	2	217	2,520,870
前 年 比	94.2%	103.1%	103.3%	105.4%
職 種	緑化管理、管理補助、店舗整理等			

(4) 請負・派遣合計事業実績(参考)

区 分		令和5年度	令和4年度	比較増減	前年比
請 負	受注金額	222,447,065円	227,170,377円	△ 4,723,312円	97.9%
	就業延人員	48,774人日	51,567人日	△ 2,793人日	94.6%
	就 業 率	78.4%	78.2%	0.2	
派 遣	受注金額	49,027,022円	46,506,152円	2,520,870円	105.4%
	就業延人員	6,815人日	6,598人日	217人日	103.3%
請負・派遣 合 計	受注金額	271,474,087円	273,676,529円	△ 2,202,442円	99.2%
	就業延人員	55,589人日	58,165人日	△ 2,576人日	95.6%
	就 業 率	85.0%	84.2%	0.8	

(5) 指定管理受託施設利用状況

(単位:人)

施 設 名	令和5年度利用者数	令和4年度利用者数	増 減	前年比
労働福祉センター	22,013	20,738	1,275	106.1%
錦大沼公園	48,425	57,422	△ 8,997	84.3%
拓勇・日の出公園	95,684	96,491	△ 807	99.2%
高齢者福祉センター	31,226	21,989	9,237	142.0%

4 事故発生状況

(1) 傷害事故発生状況

件数	発生日時	性別	年齢	事故の状況及び結果
1	令和5年 6月14日 (15時00分頃)	男	71歳	6人でコンパネ板の型枠を組む作業中、誤ってコンパネ板に手を挟め左人差し指の骨折と爪を剥がしてしまったもの(左人差し指骨折・爪損傷)
2	令和6年 1月13日 (10時30分頃)	女	66歳	チラシ配布作業中、配布先の凍結した階段で足を滑らせ転倒し腰と右肘を打撲したもの(腰と右肘打撲)
3	令和6年 1月16日 (11時40分頃)	男	80歳	除雪作業終了後、徒歩で帰宅途中、凍結した道で足を滑らせ転倒し、左肩を打撲したもの(左肩打撲)
4	令和6年 1月25日 (11時10分頃)	男	69歳	広報紙配布作業中、凍結した道で足を滑らせ転倒し、左大腿骨を骨折したもの(左大腿骨頸部骨折)

(2) 賠償事故発生状況

な し

5 活動状況

期 日	活 動 状 況		
R5. 4. 3	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 6人
〃	第1回 女性部会	於 〃	出席者 4人
〃	地区長・班長委嘱状交付式	於 〃	
10	新入会員説明会	於 〃	参加者 15人
20	令和4年度 会計監査	於 〃	
24	新入会員説明会	於 〃	参加者 9人
27	第1回 理事会	於 〃	出席者 16人
5. 1	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 4人
〃	第1回 行事实行部会	於 〃	出席者 5人
11	新入会員説明会	於 〃	参加者 5人
18	第2回 女性部会	於 〃	出席者 6人
19	会員親睦旅行	於 エスコンフィールド [®] 北海道	参加者 58人
25	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 7人
26	令和5年度 定時総会	於 〃	出席者 74人
〃	「健康教室」講師 吉本興業(株) 落語家 桂 三段 師匠	於 〃	〃
30	第1回 安全・適正就業部会 及び就業先パトロール	於 〃	出席者 5人
6. 1	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 3人
〃	道シ連 第1回 理事会	於 札幌市	理事長
〃	第1回 広報部会	於 労働福祉センター	出席者 5人
9	道シ連 入会説明会	於 〃	参加者 17人
12	道シ連 お仕事体験（施設管理、清掃）	於 高齢者福祉センター	参加者 4人
13	〃 （公園管理）	於 錦大沼公園	参加者 1人
15	第2回 広報部会	於 労働福祉センター	出席者 6人
16	道シ連 定時総会	於 札幌市	理事長
20	剪定講習会	於 労働福祉センター 文化公園	参加者 9人
21	除草講習会	於 労働福祉センター 日の出公園	参加者 13人
22	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 5人
23	道シ連 刈払機取扱安全講習	於 〃	参加者 10人
27	道シ連 会計担当者研修	於 オンライン	平手主任
〃	第3回 広報部会	於 労働福祉センター	出席者 4人
28	道シ連 お仕事体験（農作業）	於 苫小牧市内	参加者 5人
7. 3	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 3人
〃	第2回 安全・適正就業部会 及び就業先パトロール	於 〃	出席者 6人
11	道シ連 事務局長会議	於 札幌市	事務局長

期 日	活 動	状 況	
R5. 7. 20	第2回 理事会	於 労働福祉センター	出席者 15人
〃	第1回 シルバーまつり準備検討部会	於 〃	出席者 15人
25	新入会員説明会	於 〃	参加者 3人
27	苫小牧市長及び苫小牧市議会議長に シルバー人材センターへの支援につ いて要望	於 苫小牧市役所	理事長 副理事長2人 事務局長
〃	安全大会	於 労働福祉センター	参加者 55人
〃	「交通安全教室」 講師トヨタ自動車北海道株式会社 総務部 人事室 課長 仲田 昌平 氏	於 〃	〃
8. 1	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 5人
〃	第2回 行事实行部会	於 〃	出席者 4人
7	会員清掃ボランティア活動	於 若草中央公園	参加者 26人
8	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 4人
22	第1回 シルバーまつり実行部会	於 〃	出席者 6人
24	新入会員説明会	於 〃	参加者 5人
9. 1	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 11人
〃	第3回 女性部会	於 〃	出席者 7人
8	道シ連 役員研修会	於 札幌市	理事長 事務局長 赤澤理事 松永理事 道端理事
11	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 6人
22	〃	於 〃	参加者 4人
26	道シ連 第2回理事会	於 札幌市	理事長
30	第20回 『シルバーまつり』	於 労働福祉センター	来場者約300人
10. 2	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 6人
〃	第3回 安全・適正就業部会 及び就業先パトロール	於 〃	出席者 4人
3 4	道シ連 会計担当者研修	於 オンライン	平手主任 箱山主任
3	除草体験会	於 錦大沼公園	参加者 3人
4	〃	於 〃	参加者 1人
6	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 10人
10	泥染め体験会	於 〃	参加者 19人
11	除草体験会	於 拓勇公園	参加者 2人
12	〃	於 日の出公園	参加者 1人
16	第1回 地区長会議	於 労働福祉センター	出席者 13人

期 日	活 動	状 況	
R5. 10. 19	第3回 理事会	於 労働福祉センター	出席者 13人
25	新入会員説明会	於 〃	参加者 9人
26	道シ連 道南ブロック会議	於 伊達市	理事長 事務局長
11. 1	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 12人
〃	第3回 行事实行部会	於 〃	出席者 5人
9	道シ連 安全就業推進員研修会	於 オンライン	山村課長
〃	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 8人
20 21	道シ連 訪問コンサルティング	於 札幌市	山村課長 平手主任
24	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 2人
27	指定管理施設職員研修	於 高齢者福祉センター	参加者 41人
29 30	道シ連 道南ブロック職員研修及び 函館市SC視察研修	於 森町 函館市	山村課長 平手主任
12. 1	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 2人
〃	第4回 広報部会	於 〃	出席者 5人
11	新入会員説明会	於 〃	参加者 3人
14	料理講習会	於 女性センター	参加者 20人
21	新入会員説明会	於 労働福祉センター	参加者 3人
〃	第5回 広報部会	於 〃	出席者 6人
R6. 1. 4	「休憩室の開放」	於 〃	利用者 2人
〃	第4回 行事实行部会	於 〃	出席者 5人
12	第6回 広報部会	於 〃	出席者 5人
〃	第5回 行事实行部会	於 〃	出席者 5人
18	道シ連 派遣実務担当者研修	於 オンライン	福田次長
19	会員親睦新年会	於 労働福祉センター	参加者 52人
23	第4回 理事会	於 〃	出席者 16人
25	新入会員説明会	於 〃	参加者 9人
30	自動車安全運転講習	於 中野自動車学校	参加者 6人
2. 1	「休憩室の開放」	於 労働福祉センター	利用者 7人
8	第6回 行事实行部会	於 〃	出席者 4人
〃	新入会員説明会	於 〃	参加者 8人
16	〃	於 〃	参加者 3人
17	刈払機取扱安全講習	於 〃	参加者 9人
20	道シ連 契約方法見直しに関する説明会	於 オンライン	福田次長 山村課長 平手主任
29	道シ連 理事長会議	於 札幌市	理事長
3. 2	シニアライフセミナー及び入会説明会 講師 田原 咲世 氏	於 高齢者福祉センター	参加者 14人

期 日	活 動	状 況
R6. 3.12	出張入会説明会	於 アルテンゆのみの湯 参加者 7人
14	〃	於 東開文化交流サロン 参加者 6人
14	道シ連 第3回理事会	於 札幌市 理事長
21	第2回 地区長会議	於 労働福祉センター 出席者 13人
22	ベンガラ染め体験会	於 〃 参加者 7人
〃	クラフトバンド体験会	於 〃 参加者 7人
25	新入会員説明会	於 〃 参加者 16人
26	〃	於 〃 参加者 13人
27	第4回 安全・適正就業部会	於 〃 出席者 5人
28	第5回 理事会	於 〃 出席者 13人